

近江商人の精神「三方よし！」を手本とした農村生活体験

体験学習等のイベント内容

・滋賀県日野町は近江日野商人を輩出した町であり、近江商人の「売り手よし 買い手よし 世間よし」の「三方よし」の教えにならった田舎体験を提供します。

・体験内容は、農村生活体験（農泊）と家業おまかせプランとなります。家業体験の内容は、受入家庭が決定します。体験参加者がプログラムを選択することなく、実際に出会ってからの子どもたちの様子を見ながら臨機応変に対応します。

・これまでに受け入れた人数は、県外からの修学旅行生など24,000人を上回ります（リピーター率約70%）。



取組主体の紹介

「売り手よし 買い手よし 世間よし」の近江商人の精神を手本として、「売り手＝迎えるもの」には地域資源に対する自信と誇りの回復を、「買い手＝訪れる人々」にはほんもの体験を通じた心からの感動を、「世間＝地域」には人が輝く人的、経済的活性化をもたらす「三方よし！近江日野田舎体験」の実現に向けて、意のある仲間が集い、人と自然、農林商工業、生活文化等の地域資源をテーマにした地域の活性化に寄与することを目的として活動しています。

様々な農村体験（ホームステイ）



畑作業で食生産現場を知る



田んぼの補植作業



共同調理で食を学ぶ



イノシシと共に命をいただく教育

イベントに参加するには

最寄りの旅行会社へお問合せ下さい。

・取組主体等：一般社団法人 近江日野交流ネットワーク

・問合せ先：（TEL）0748-52-6562

・参考URL：<https://www.omi-hino.jp/information/>

ゆりかご水田の 田植え・収穫体験

・滋賀県／野洲市
・開催時期：5月～10月

「魚のゆりかご水田米」で地域と琵琶湖を元気に

体験学習等のイベント内容

・魚のゆりかご水田は、琵琶湖と田んぼとをつなぐ排水路に魚道を敷き、魚の生育環境を守り、生きものと人とが共生する命あふれる農村の再生を目指すプロジェクトです。

・田植え体験・田んぼの生き物観察・稲刈り体験など様々なイベントをおして自然環境や食について学べます。

・多くの生きものを育み、生きものが育つ田んぼで お米づくりを体験することや地元農家の方々との交流によって人々の多様性が生まれます。



取組主体の紹介

「せせらぎの郷」では、体験型イベントの実施を基本とした都市住民との交流のほか、地域ブランド作りによる6次産業化にも取り組んでおり、地元酒造会社の協力のもと、「魚のゆりかご水田米」（コシヒカリ100%）による純米吟醸酒「月夜のゆりかご」の製造・販売をしています。

イベントに参加するには

田植え、田んぼの生き物観察会、収穫イベントへの参加については、以下のHPで募集しています。

- ・取組主体等：せせらぎの郷
- ・問合せ先（TEL等）：090-9214-0055
- ・参考URL：<http://seseraginosato.net>

京都丹波「食と森の交流の都」プロジェクト

・京都府／亀岡市、南丹市、京丹波町
・開催時期：通年

京都の由緒ある田舎の暮らしを体験できる！

体験学習等のイベント内容

・京都丹波の都市農村交流の取組をさらに促進し、交流人口の拡大や農林畜産物の生産・販売拡大による地域の活性化を図ることを目指し、「京都丹波・食と森の交流協議会」を設立。

・小・中学校を対象とした農村宿泊型教育事業(農村民泊)を柱に、京のブランド産品の収穫体験等の食のプログラム、ネイチャーガイドハイキング等の森のプログラム、伝統文化・芸術体験の芸術のプログラム等、各種体験プログラムがあります。

・インバウンドの農業・農村体験受入れも開始し、国内外から多くの方が利用しています。



取組主体の紹介

京都丹波・食と森の交流協議会は、「教育体験旅行」の一環として「農村民泊」を行っています。

旅行中のトラブル発生に備え、協議会を通じて学校・旅行会社添乗員・京都府が連絡を取り合うなど、農家の受け入れ態勢が整ってきたほか、国内外に評判が広がっている背景から、森の京都地域振興社（亀岡市追分町）の業務委託を受け、福知山、綾部市を含む「森の京都」エリア全域に事業拡大しています。

イベントに参加するには

小学生から高校生を対象に農業体験への参加（有料）を定期的にHP（下記URL参照）に掲載し募集しています。

・取組主体等：京都丹波・食と森の交流協議会

・問合せ先（TEL等）：0771-84-2122

・参考URL：<https://morinokyo.jp/stadytravel/>



地域の自然環境や生き物の生命の尊厳について学び、心を育てる自然体験を提供

体験学習等のイベント内容

・『たかつき子ども自然体験学校』は身近な山や野原・畑で植物や生き物とのふれあいを通して自然の楽しさや不思議さ、怖さを知り、自然の中で心をひらいて自然とつながれる子を育てます。

・子供達が楽しみながら自然体験をできるように、拠点となる高槻市阿武山の自然を知り尽くした指導員が、野菜作り、山菜取り、昆虫採集、クリスマスリース作りなど四季折々の自然体験活動を行います。

・自然の中での友情や大人達からの愛情は、子供達が友達や生き物達に注ぐ愛情や信頼感につながります。



取組主体の紹介

NPO法人たかつきは、農業活動や野外活動、園芸活動など自然の中での活動を通して、子どもから高齢者、障害者を含めた地域の人々に、自然や植物による心身の癒しの場を提供すること、自然の循環の中での生活を学ぶこと、活動を通して互いの親交を深めること、周辺開発から都市近郊に残された貴重な自然環境を守ることをもって地域福祉の増進と子どもの健全育成、環境の保全等公益の増進に寄与する活動を行っています。

イベントに参加するには

- ・取組主体等：NPO法人たかつき
- ・問合せ先（TEL等）：072-689-9112
- ・参考URL：

<https://npo-takatsuki.org/nature/>



誰もが「楽農生活」の体験や実践ができる！

体験学習等のイベント内容

・「楽農生活」とは、農林水産業体験や農山漁村との交流などを通じて、食や「農」に親しむ兵庫県が提唱している新しいライフスタイルです。県民誰もが「楽農生活」の体験や実践ができる拠点施設として設置されました。

・田植えから稲刈りまで一連の米作り体験を行う「親子農業体験教室」、野菜栽培の基礎知識を楽しく学ぶ「野菜栽培体験コース」、地域でとれた農産物の加工体験、親子で豊かな自然を満喫する「里山再生塾」等を開講しています。

・園内や地域でとれた新鮮な農産物を食材とした「カフェ」と「農産物直売所」を開設しています。



取組主体の紹介

兵庫楽農生活センターは、気軽に「農を体験する」、「農を学び、実践する」、「食を楽しむ」といった楽農生活を実感できる施設です。

団体様向けに、園内での農作物の収穫体験や加工体験、地元野菜をふんだんに使ったカフェでの昼食など、農と食を気軽に体験できる機会を提供しています。

農業や食育の専門スタッフが利用者のご要望に応じ当センターオリジナルの説明や体験を企画しています。

イベントに参加するには

- ・取組主体等：公益社団法人ひょうご農林機構
兵庫楽農生活センター
- ・問合せ先（TEL等）：078-965-2651
- ・参考URL：<https://hyogo-rakunou.com/>



約4万m²の敷地に様々な体験ができる学びの場！

体験学習等のイベント内容

・神戸市立神出自然教育園は、五感を通して人やもの、自然とふれあう感動や成就感を味わわせ、豊かな人間性を培うと共に「生きる力」の育成を図ることを教育理念としています

・様々な自然体験学習を実施しています。生き物や植物の観察体験、農作業体験、食農体験、野遊び、防災体験などの自然体験学習や宿泊体験などがあります。

・この活動は、幼稚園教育や小学校教育の様々な学習プログラムに大きく寄与しています。



取組主体の紹介

神戸市立神出自然教育園は、昭和50年4月に、神戸市立神戸西高等学校園芸科の実習園を市内の養護学校と小学校に自然学習の場として実験的に開放したことから始まりました。

そして、昭和51年4月に旧神戸市立神戸西高等学校園芸科神出農場跡を利用して設立した総合的な教育施設として誕生しました。

イベントに参加するには

学生等を対象に農業体験への参加（有料）を定期的に取り組主体のHP（下記URL参照）に掲載し募集しています。

・取組主体等：神戸市立神出自然教育園

・問合せ先（TEL等）：078-965-0044

・参考URL：<http://www2.kobe-c.ed.jp/szk-it/>



田辺市上秋津の農業を周年で体験できます！

体験学習等のイベント内容

・上秋津は、古くから農業の盛んな地域で、みかん類の周年収穫体制が整っており、また紀州南高梅の産地であることから、6月に南高梅の収穫ができます。これら上秋津の農業の形態を活かし、周年で農業体験ができます。

・上秋津小学校農業体験学習はもう10年以上の歴史があり、そのノウハウを取り入れた豊富なメニューを用意できます。

・一年中、農と触れあいができるといことで全国から多くの方が訪れるようになり、地域も活性化しています。



取組主体の紹介

田辺市上秋津地域に元上秋津小学校をリノベーションし平成20年11月1日オープンした秋津野ガルテンは、都市と農村地域の交流を楽しむための体験型グリーンツーリズム施設です。

住民主導で運営しており、行政と連携をすすめながら、共に地域の活性化のための活動が行われています

イベントに参加するには

学生等（4名以上）を対象に農業体験への参加（有料）を取組主体のHP（下記URL参照）に掲載し募集しています。

・取組主体等：秋津野ガルテン

・問合せ先（TEL等）：0739-35-1199

・参考URL：<https://agarten.jp/taiken/agritaiken.html>



農業体験を通じて農家の方と触れ合える！

体験学習等のイベント内容

・多くの「食」に関する問題が世間を騒がせている中で、「食料生産に深く関わるJAとして食の大切さを伝えたい」との思いから、2003年に思いを共にする農家が集まり「体験農業部会」を設立しました。

・体験内容は、野菜の植付けや収穫、果樹の収穫について、各農作業を地元農家からアドバイスをもらいながら行います。農家とともに作業をし、汗を流し、想いを語り合うことができます。

・この活動に大人から子供まで幅広く参加でき、地元農家との交流を深めています。



取組主体の紹介

JA紀の里は、和歌山県の北部農業地帯の中央に位置し、中央部を一級河川「紀ノ川」が流れています。

平成12年11月3日にはめっけもん広場（大型農産物直売所）を開設し、既存の5直売所とOINACITY、道の駅根来さくらの里と合わせて、生・消交流の拠点として大きな成果をみせています。

イベントに参加するには

農業体験への参加を定期的にHPに掲載し募集しています。

- ・取組主体等：JA紀の里
- ・問合せ先：<https://www.ja-kinosato.or.jp/taiken/contact>
- ・参考URL：<https://www.ja-kinosato.or.jp/taiken>

